

並木北コミュニティハウスの施設利用（12月1日以降）について

いつもご利用いただきまして、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月1日から一部利用を制限して開館しておりましたが、このたび、横浜市教育委員会（学校）の了解のもと、12月1日より現在の制限内容や遵守事項を下記のとおり一部変更することといたしました。（下線部分が主な変更点）

なお、皆さまご存じのとおり、「学校施設活用型コミュニティハウス」は、他の市民利用施設とは異なり、学校教育活動を優先したうえで施設利用が可能となっております。

生徒が安心して登校でき、かつ、当コミュニティハウスが安全に運営できるよう、引き続きご協力をお願いいたします。（今後、さらに制限内容に変更が生じた場合は、改めてお知らせいたします）

● 全般

1. 来館前の検温により、発熱、味覚・嗅覚の異常や倦怠感等明らかな体調不良がある場合は、利用を控えてください。（なお、当面の間、施設入場時に入口にて検温を実施します。）
2. 校内へ入る前からのマスク着用、手指の消毒（消毒液又は石鹸等の使用）及び健康管理を徹底してください。
3. 学校への出入りは正門のみとし、校庭では、児童と接触しないよう、関係のない学校の敷地へ立ち入らないでください。なお、今までどおり校内への車の乗り入れは禁止です。
4. 神奈川県が実施している「LINE コロナお知らせシステム」への登録にご協力ください（コミュニティハウス入り口にて登録可能です）。

● 個人利用・市民図書利用

1. 個人利用・市民図書利用は、下記の利用を再開します。
 - ・ミーティングサロンでの打ち合わせ、雑誌等の閲覧。
 - ・市民図書室内テーブルでの図書の閲覧。
 - ・予約なしの印刷機・複写機の利用。※ 利用にあたっては、利用者同士の間隔を1m以上あけるとともに、「個人利用票」に氏名・連絡先等を記入していただきます。（図書貸出券をお持ちの方を除く。また、必要に応じて、保健所等の公的機関より名簿の提供が求められることがあります。）
2. 「赤ちゃんルーム」及び「空室での学習」は、引き続き利用できません。

● 団体利用（研修室・和室等の利用）

1. 利用代表者及び連絡者は、当日のメンバーの状況（名前、緊急連絡先、体調等）を把握し、名簿を作成してください。（必要に応じて、保健所等の公的機関より名簿の提供が求められることがあります。）
2. 定員は、人と人との間隔が1m取れる範囲を基本とします。
※中研修室 20名、小研修室 12名（一括利用 32名、机使用は1机に1名）、和室：10名
3. ダンス・体操等運動系、コーラス、謡、朗読会、詩吟、吹奏楽器演奏等の利用は、対面を避け、利用者同士の間隔を1m以上確保できるものは可とします。
4. 囲碁、将棋等、活動上間隔を1m取れないものや対面を避けられないものは利用できません。
5. 茶器等十分な消毒ができない備品は貸出しできません（活動に必要な物をご持参ください）。
6. 使用中の頻繁な換気（扇風機の使用等）及び使用後の消毒を行っていただきます。
7. 飲食についてはできません。ただし、利用中の水分補給は構いません。

● その他

1. 自主事業は、当面自粛します。
2. 感染者が発生した場合
感染者が活動した施設の使用を中止します。（感染した場合は、コミュニティハウスにご連絡ください）